

平成28年度

# 第2回 学校アンケート集計結果



豊橋市立富士見小学校

## はじめに

立春の候、保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

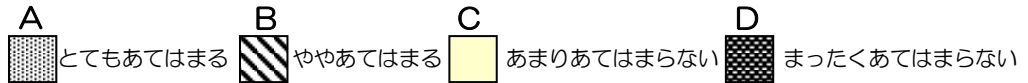
さて、1月に皆様にご協力いただきました第2回目の「学校アンケート」の集計結果を本冊子にまとめましたので、配付させていただきます。

本校の学校アンケートは、児童（4年生～6年生）と保護者（全保護者）、教職員（教員、事務職員、用務員）の三者で行っています。それぞれが、1 少人数指導、2 専科授業、3 読書活動、4 問題解決的学習、5 宿題への取り組み方、6 命の教育、7 道徳、8 思いやり、9 気力と体力、10 安心・安全、11 改善に努力、12 学校の様子、13 地域の教育力、14 居場所づくり、15 わかりやすい授業、16 愛情をもって指導、17 あいさつ、18 規則正しい生活、19 通学班登校という、19の項目に回答を行っています。そして、その質問は三者が比較できるように、同じような内容に設定してあります。

また、アンケート結果は項目ごとに3者の質問とグラフを並べて載せました。質問は、児（児童用）・保（保護者用）・教（教職員用）と表記してありますので、合せてご覧いただくとよいと思います。結果は3本の棒グラフで、児童・保護者・教職員の順に表示しました。また、左から、「Aとてもあてはまる・Bややあてはまる・Cあまりはてはまらない・Dまったくあてはまらない」の4つの回答順になっています。項目によって、3者の回答に大きな開きが見られるものもあります。じっくりご覧いただいて皆様なりの考察をお願いします。さらに、巻末には保護者の皆様から提出された全てのご意見を載せ、それらに一つ一つ回答を書きましたので、目を通していただき学校側の考え方を知る一助にしてください。

このアンケート結果を参考にし、来年度以降も富士見小学校が子どもたちにとって過ごしやすい場所になれるよう教職員一同努力してまいります。できるところから少しずつ改善していきますので、今後とも本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をお願いいたします。なお、このアンケート結果は「豊橋市立富士見小学校のホームページ」(<http://www.fujimi-e.toyohashi.ed.jp/>)でも見るすることができます。他にも、つばめ通信（校長）、学年だよりや学校行事の写真などがあります。是非、ご覧ください。

# 平成28年度 第2回学校アンケート結果（三者比較：児童・保護者・教職員）

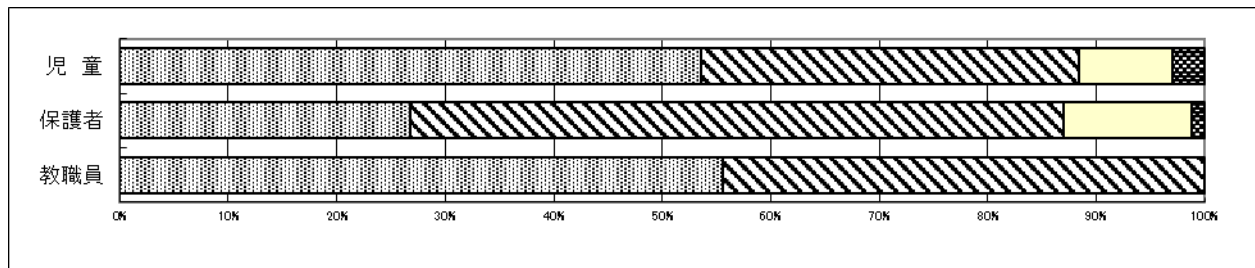


## 1 少人数指導

児 クラスを分けた少ない人数で教えてもらおうと勉強がよくわかりますか。

保 学校は、クラスを分けた少人数での指導や個に応じた取り出し指導で、子どもたちの学力向上のための効果を出そうと努力していると思いますか。

教 クラスを分けた少人数での指導や個に応じた取り出し指導で、子どもたちの学力向上の効果は出ていると思いますか。



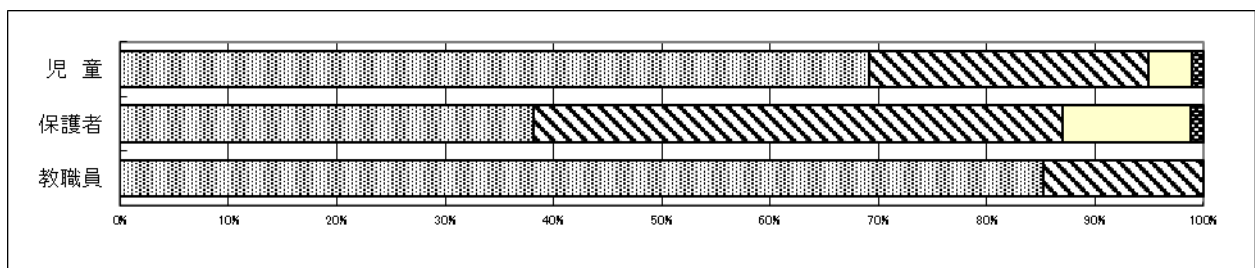
算数科で3年生以上が行っている少人数指導のよさは、子どもがわからないときにすぐに先生に聞けることです。さらに、一斉指導だと発言したくても勇気がなく躊躇してしまう子どもも、少人数だと気軽に声を出すことができます。学年が上がるにしたがって学習内容が難しくなり、理解するのに個人差が大きくなります。そこで、少人数指導で丁寧に行う指導が有効になります。今後も継続する予定です。

## 2 専科授業

児 専科教員（音楽、理科、図工等）の授業は楽しいですか。

保 担任以外の専科教員（理科、図工、音楽等）を活用した授業を子どもたちは楽しみにしていますか。

教 担任以外の専科教員（理科、図工、音楽等）を活用した授業を子どもたちは楽しみにしていると思いますか。



グラフから読み取れるように、子どもたちは専科教員の授業を楽しみにしています。小学校では、基本的に担任が全ての教科の指導を行います。ご承知のように中学校になると教科担任制になり、教科ごとに教える教員が変わります。本校は、小中一貫教育の研究指定校ということで、市の方から専科教員（6年理科、5・6年図工）を配置していただいています。小中のギャップを解消する意味でも、有効な取り組みになっています。

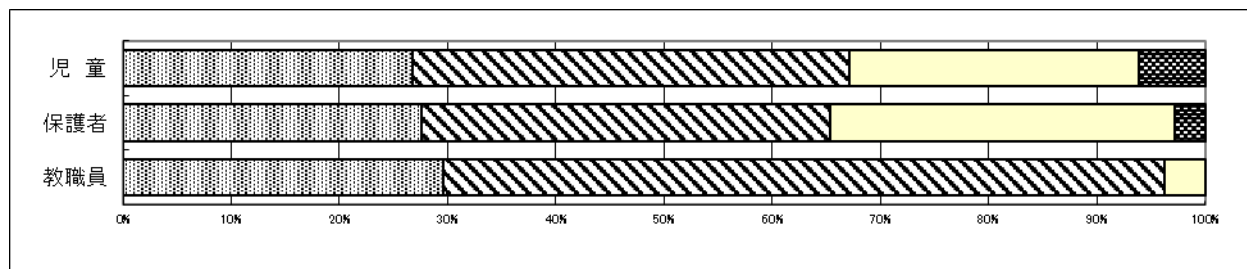


### 3 読書活動

児 たくさん本を読んだり、いろいろなことを本で調べたりしていますか。

保 お子さんは、本に親しみ、読書を楽しんだり、本での調べ学習をしたりすることが好きになっていると感じますか。

教 子どもたちは、本に親しみ、読書を楽しんだり、本での調べ学習をしたりすることが好きになっていると感じますか。



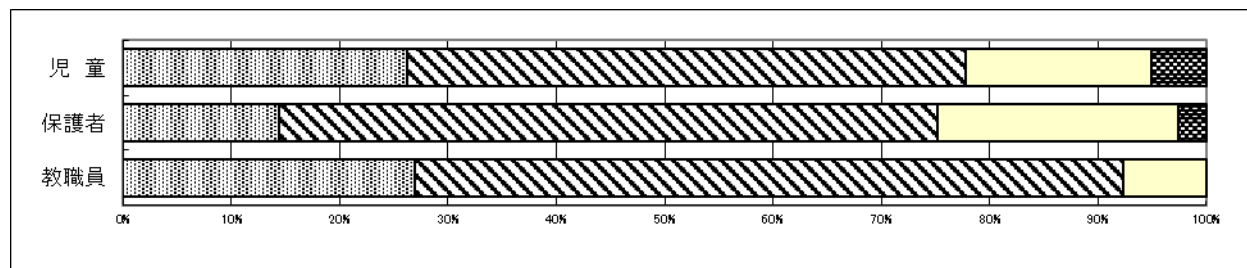
学校で子どもたちは、図書館や学級文庫の本をたくさん読んでいます。月、木、金の週3日は、朝の活動が読書になっています。その内、金曜日には年間20回程度ボランティアさんのご厚意で読み聞かせ「おはなし広場」があります。どの子どももその時間を楽しみにしていて、真剣にお話に聞き入っています。みんな本が大好きです。保護者の皆様で興味のある方は、ぜひ読み聞かせボランティアにご参加ください。普段は見られない子どもの姿に出会うことができます。

### 4 問題解決学習

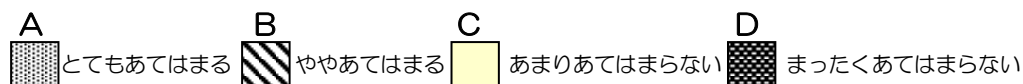
児 疑問に思うことを自分で考えたり、すすんで調べたりしていますか。

保 学校は、直接体験を取り入れ、自ら問題を解決する学びのプロセスを大切に授業を行っていると思いますか。

教 直接体験を取り入れ、自ら問題を解決する学びのプロセスを大切に授業を行うように努力していますか。



今年度1年生は紙飛行機づくり・昔遊び体験、2年生は大根づくり、3年生は車いすやアイマスク体験、4年生は百人一首、5年生は車のドア解体・和菓子作り、6年生は大仏の実物大の顔づくりなど、直接体験を重視した授業を多く取り入れました。そこで、子どもたちは机上の学習だけでは得られない貴重な学びができました。普段の学習にもパソコンを持ち込んだり、大型テレビに投影したり、具体物で考えさせたりと理解の助けになるように教員はさまざまな工夫をしてきました。ご家庭での話題づくりの一助になったでしょうか。

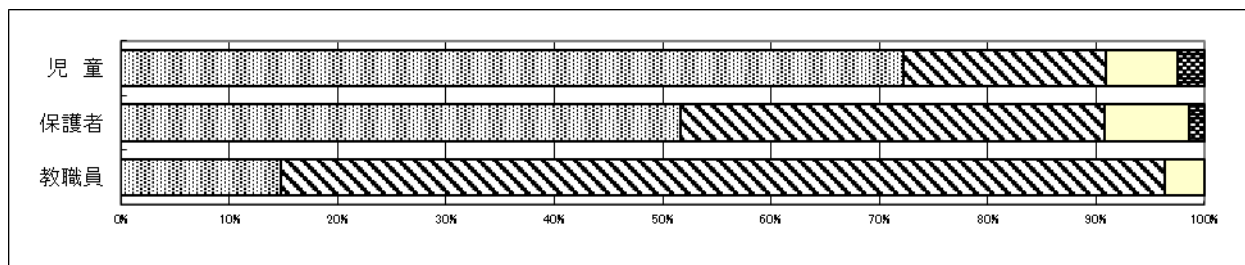


## 5 宿題の取り組み方

児 学校から出された宿題は、きちんとできていますか。

保 お子さんは、学校から出された課題に取り組み、提出することができますか。

教 子どもたちは、学校から出された課題に取り組み、きちんと提出することができますか。



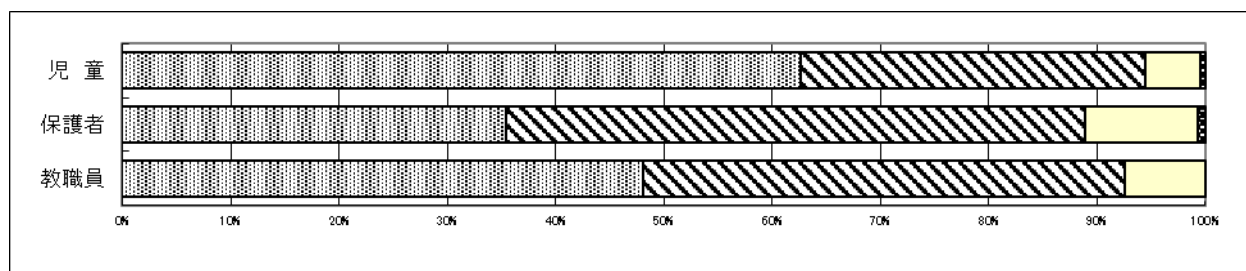
児童のほぼ1割が宿題への取り組みに問題が見られます。そこで、細かくデータを見てみると5・6年生は2～3%、4年生では何と22.6%が宿題に取り組めていないことがわかりました。保護者の詳細データからも取り組みに問題が多いのは中年生(C+D:3年11.3%,4年14.3%)でした。学校でも繰り返し指導は行いますが、家庭学習は保護者の皆様のお力が必要です。「どんな宿題が出たの」「宿題はできたの」と声をかけ、ノートに目を通していただくとありがたいです。

## 6 命の教育

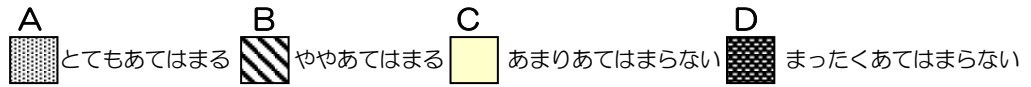
児 野菜の栽培や、ウサギやメダカの飼育をすると、生き物の「命」を感じますか。

保 学校は、学年園での野菜栽培や、ウサギやメダカの飼育で「命」を感じさせる教育を推進していると思いますか。

教 学校は、学年園での野菜栽培やウサギやメダカの飼育で「命」を感じさせる教育を推進していると思いますか。



毎年本校では、4年生がウサギの飼育を担当します。暑い日も寒い日も、雨の日も雪の日も、子どもたちは一生懸命小屋の掃除をしたり、エサをあげたりしています。そんな姿を低学年の子どもたちは見て育ちます。また、学校園では各学年がサツマイモの栽培をしたり、生活科の学習で大根や野菜を育てたりしています。そして、上手に育てることの難しさや収穫の喜び、調理して食べる楽しさも経験しています。人や動植物の命を感じる指導を、今後も続けていきたいと思ひます。

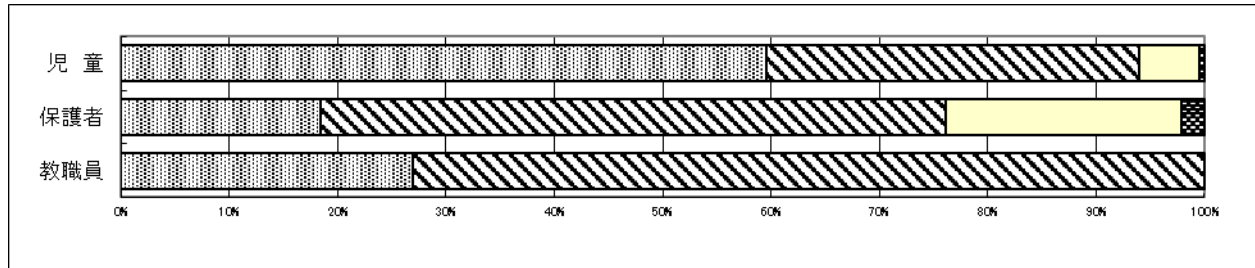


## 7 道徳

児 学校のきまりや約束を守って生活することができますか。

保 学校は、善悪の正しい判断や相手への思いやりの心を育てるために、道徳の授業を大切にしていることが感じられますか。

教 善悪の正しい判断や相手への思いやりの心を育てるために、道徳の授業を大切にしていると保護者に言えますか。



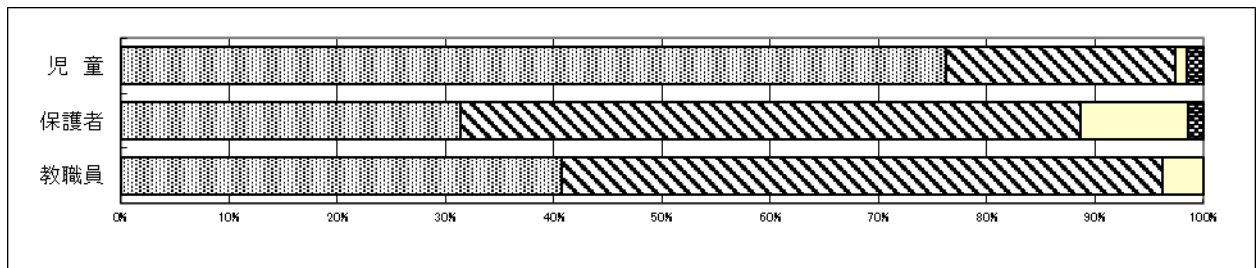
学校にはいろいろなきまりや約束事があり、教職員は常に子どもたちにそれを伝えていきます。その方法の一つが道徳の授業です。グラフからは、子どもたちや教職員は道徳の授業を大切にしていることがよみとれます。しかし、保護者の皆様にはそれが伝わっていないこともわかります。これは、学校側のPR不足だと思いますので、来年度は道徳の授業を見ていただける機会をもてるようにしたいと考えています。お子さんからも学校の様子を聞いていただけたら幸いです。

## 8 思いやり

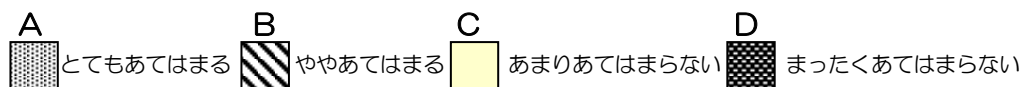
児 みんなと仲よくし、下の学年の子に優しくできていますか。

保 学校は、仲よしタイム（縦割り活動）や登下校等を通して、下級生への思いやりの気持ちを育てよう努力をしていると感じますか。

教 仲よしタイム（縦割り活動）や登下校等を行うことで、下級生への思いやりの気持ちが育っていると感じますか。



仲よしタイムの話をお子さんから聞くことがありますか。今年度は、全校で12のグループを作り、その中を2つの班に分け、小グループでの活動を主にしています。6年生を中心に、いろいろな遊びや530運動、歌声集会のときにもグループが一緒に活動しています。したがって、所属意識も高く学年に関係なく仲のよいところが多くあります。高学年が低学年の世話をしている姿は、とても微笑ましいです。仲よしタイムは、水曜日の昼休みの時間になります。お時間がありましたら、子どもたちの様子を遊歩道の辺りからご覧ください。

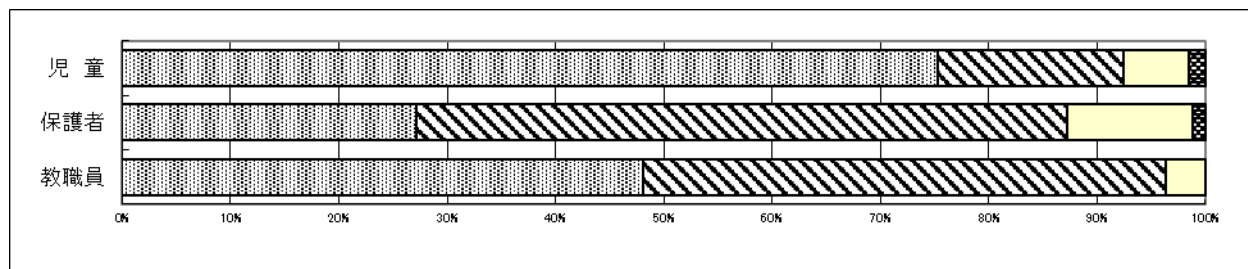


## 9 気力と体力

児 授業やスポーツタイム、部活動などでは、力いっぱい運動していますか。

保 学校は、体育の授業やスポーツタイム、部活動の中で、気力と体力の向上を図る努力をしていると感じますか。

教 体育の授業やスポーツタイム、部活動の中で、子どもたちの気力と体力の向上が図られていると感じますか。



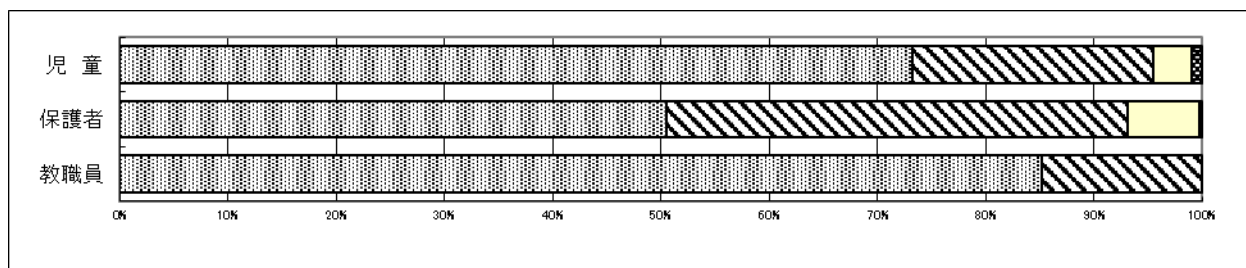
本校の休み時間には、運動場が子どもたちでいっぱいになります。この頃は、20分休みに長縄とびをしている学級をよく見かけます。みんなで声を掛け合い、なかには担任も入って一生懸命練習をしているところもあります。今年度はスポーツタイムで取り組んだことを、20分休みに練習タイムとして取り組むようにしています。今までに、マラソンや短縄跳びに挑戦する時間をとりました。そして、それらの練習成果を発表する場として、22日(水)の仲よしタイムには長縄大会を行います。どんな結果になるのか、今からとても楽しみです。

## 10 安心・安全

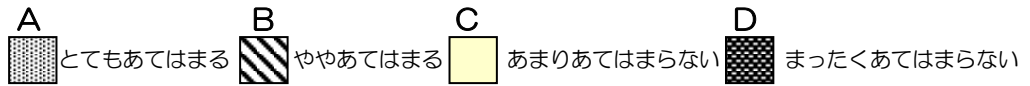
児 安全な登下校ができ、放課は安全に気をつけて過ごさせていますか。

保 学校は、PTAや自治会、おやじの会、ニューレイクなど各種団体の方々の協力をいただきながら、安心・安全な学校づくりに努力していると感じますか。

教 PTAや自治会、おやじの会、ニューレイクなど各種団体の方々の協力をいただきながら、安心・安全な学校づくりがすすめられていると感じますか。



多くの応援団に支えられて、子どもたちは安全に登下校ができています。本年度、郵便局の辺りが大幅に改善されました。カーブで見にくいところの木を伐採し、飛び出し防止のガードレールをつけ、街路灯の位置も変更になりました。また、懸案だったエネオスの所々の交差点に歩行者用信号機が新たに設置されました。これらも応援団の皆様のお力によるものです。当たり前だと思わず、感謝のできる富士見っ子にしていきたいと思います。ご協力をお願いします。

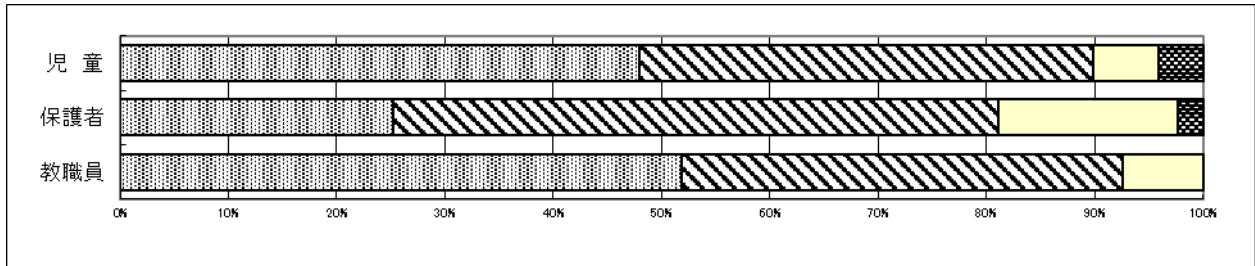


## 1.1 改善に努力

児 学校は、今よりもっとよい学校にしようとかんばっていると思いますか。

保 学校は、保護者や地域の方の声を取り入れ、学校づくりの改善を図るよう努力していると思いますか。

教 学校づくりの改善を図るため、保護者や地域の方の声を取り入れるよう、富士見小学校の一職員として努力していると思いますか。



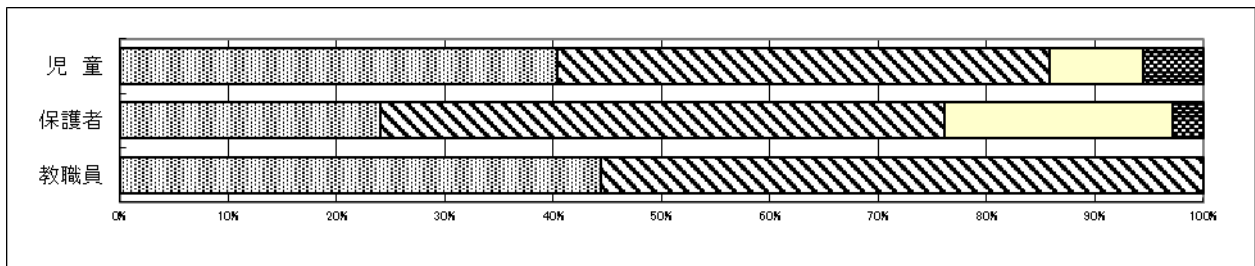
スモールステップの方が評価しやすいのではないかと考え、本校では年回の学校アンケートをしています。今回寄せられたご意見を読ませていただき、学校の様子が十分に伝わっていないことがわかりました。そこで、学校の現状をお知らせしようと校長先生が1月より「つばめ通信」を発行し始めました。ご覧いただけただしょうか。巻末のQ&Aには、早速反応があった方の感想を載せさせていただきました。これからもいろいろな形で、お知らせしていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

## 1.2 学校の様子

児 学年通信や学級通信、保健だよりはしっかり読みますか。

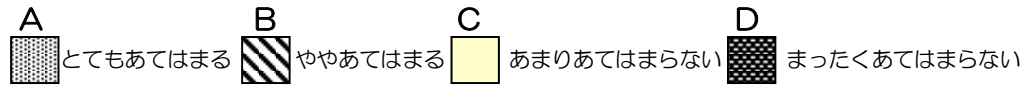
保 学年通信や学級通信、保健だより、ホームページ等により、学校の様子が十分に伝わっていますか。

教 学校の様子を伝えるため、学年通信や学級通信、保健だより、ホームページを活用していますか。



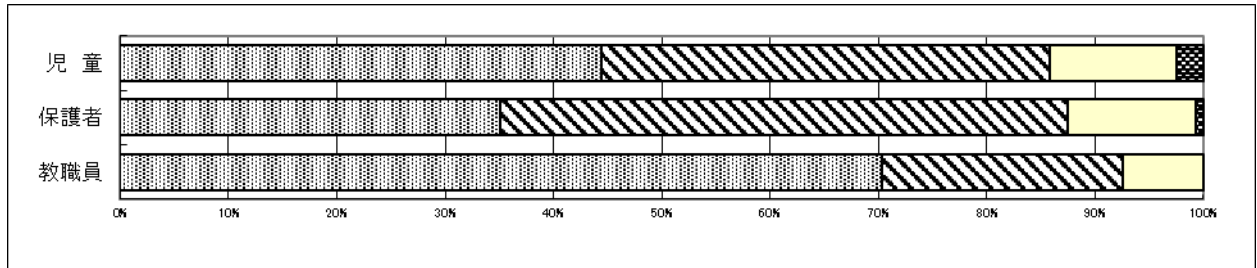
学校からは毎日、本当にたくさんの手紙やチラシが配られます。それら全てに目を通すことは大変ですが、学年・学級通信、保健だより、つばめ通信は読んでいただきたいと思います。それらには学校や子どもたちの情報がたくさん載っています。また、今回更新が遅れてご迷惑をおかけしましたが、ホームページには最新の通信を載せるようにしています。ぜひご活用いただいて、今の富士見小の様子を感じていただけたら幸いです。





### 1.3 地域の教育力

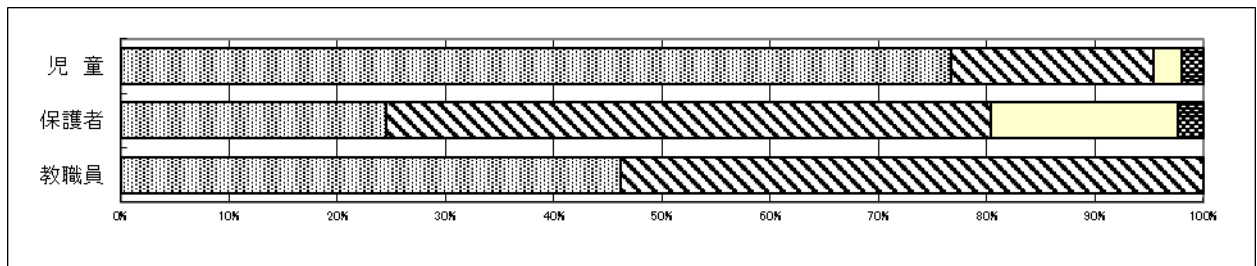
- 児 校内で先生以外の人（図書ボランティアやおやじの会など）が仕事をしている姿をよく見ますか。
- 保 学校は、行事ごとに多くのボランティアの方の参加を呼びかけるなどして、地域の教育力を学校に導入する努力をしていますか。
- 教 行事ごとに多くのボランティアの方の参加を呼びかけるなどして、地域の教育力を学校に導入する努力をしていますか。



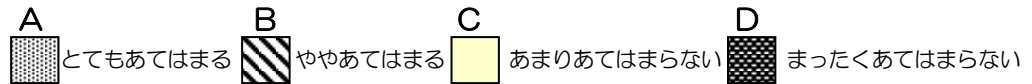
本校では、以前にもお知らせしたように多くの学校教育ボランティアがいます。それ以外にも今回はりんご皮むきのために、低学年で多くの保護者ボランティアに助けいただきました。初めて刃物を手にするため、担任一人では不安でしたが多くの方々のご協力をいただき本当に助かりました。ありがとうございました。それに何とその中に下校の時、低学年児童の見守りをしてくださっている野崎さんも入っただけ、地域の教育力の高さに感動しました。今後も依頼をしていきますので、ご都合がございましたら参加をお願いします。

### 1.4 居場所づくり

- 児 学級の中でみんなと過ごしていると楽しいですか。
- 保 先生たちは、子どもたちが学級の中で安心していられるように、一人一人の居場所をつくるような学級づくりに努力していますか。
- 教 子どもたちが学級の中で安心していられるように、一人一人の居場所をつくるような学級づくりに努力していますか。



グラフから、4年生以上の子どもの95.5%が、学校生活を楽しいと感じています。しかし、保護者の20%の方が、学級内での居場所づくりに不安を感じていらっしゃいます。そこで詳細を調べてみると、6年生以外で不安を感じている保護者がいることがわかりました。教職員は一生懸命努力しているのですが、それがうまく伝わらなかったり、空回りしたりしていることが予想されます。今後は、つばめ塾などの職員研修も利用して、子どもに対する付き合い方だけでなく、上手な伝え方なども工夫していきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

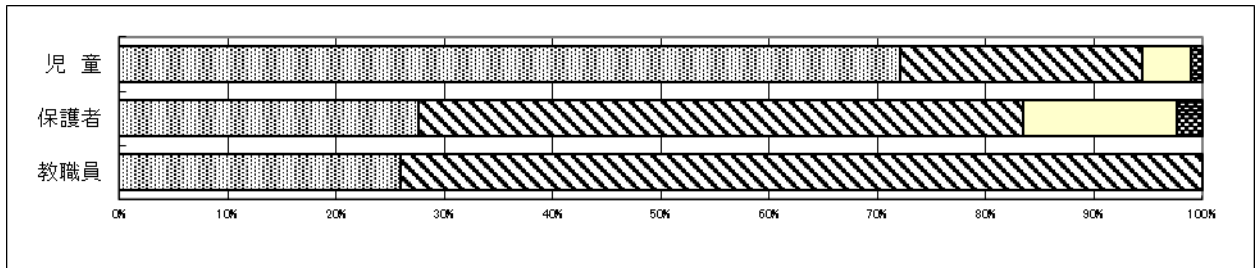


### 15 わかりやすい授業

児 先生は、わかりやすい授業を行ってくれますか。

保 先生たちは、わかりやすい授業に心がけていると思いますか。

教 子どもたちにとって、わかりやすい授業を行うよう教材研究をしていると思いますか。



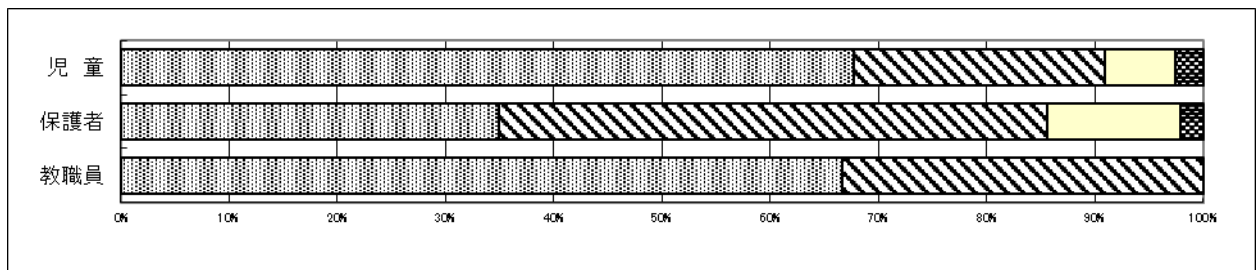
本校は、ご承知のように高豊中学校と共に「小中一貫教育」の研究指定を受け、10月27日（木）に高豊中・章南中校区の小中学校の先生方をお招きして中間発表会を行いました。どの学級も公開授業を行い、他の学校の先生方に子どもたちが真剣に学んでいる様子を見ていただきました。その後の研究協議会では、子どもの学ぶ姿勢に対し多くの先生方から褒めていただきました。これからも、子どもたちの「できた・わかった」がより多く聞かれるように、支援していきます。ご理解とご協力をお願いします。

### 16 愛情をもって指導

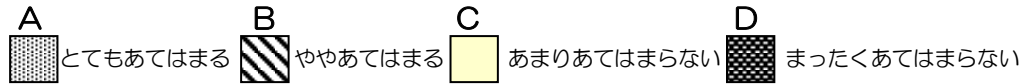
児 先生は、困ったときなどに話を聞いてくれますか。

保 先生たちは、子どもに愛情をもって指導に当たっていると思いますか。

教 子どもを一人の人間として認め、愛情をもって指導に当たっていると思いますか。



本校の教職員は、先回もお知らせしたように全校児童を自分の子どもだと思って指導に当たっています。児童で9.1%、保護者で14.4%が教職員の指導に疑問があるようです。これも上記の14と同様、保護者と担任とのコミュニケーション不足が数字になって表れているのではないのでしょうか。子どもたちが困った時に力を貸すのは当たり前のことです。それがもしもできていないのだとしたら大問題です。ぜひ、疑問に思われるようなことがありましたら、学校の方へお問い合わせください。子どもは地域の宝です。みんなで育てていきたいと思ひます。ご理解していただきご協力をお願いします。

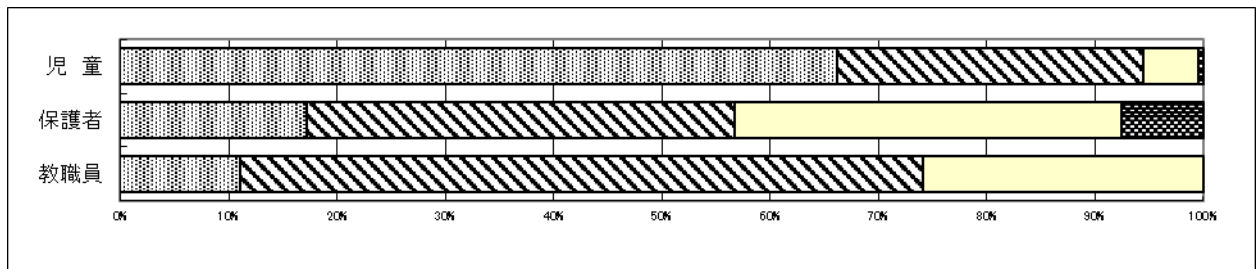


## 17 あいさつ

児 登下校中や学校の中であいさつがしっかりできていますか。

保 富士見小学校の子どもたちは、あいさつができますか。

教 富士見小学校の子どもたちは、あいさつができますか。



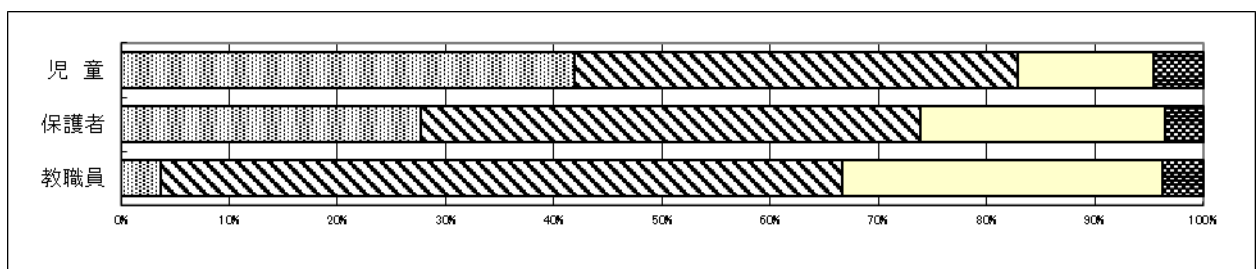
5・6年生の子どもたちは、ほぼ100%挨拶をがんばっていると回答しています。しかし、4年生児童では15%、教職員では27%、保護者に至っては43.3%が挨拶に対して不満をもっています。この違いはどこからくるのでしょうか。校内の子どもたちはすすんで教職員や来校者に対して挨拶ができています。しかし、一歩外に出ると急に声が小さくなってしまうたり、恥ずかしいのか挨拶せず下を向いて通り抜けようとしてしまったりする子が増えてしまうようです。「元気な挨拶のできる子」が富士見の伝統になってほしいと思います。

## 18 規則正しい生活

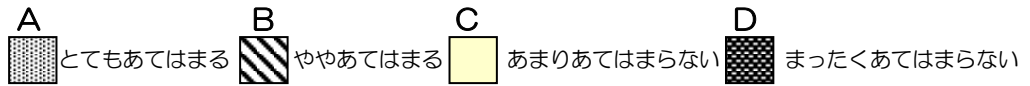
児 規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）はできていますか。

保 お子さんは、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）ができていますか。

教 子どもの様子から、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ご飯）はできていると感じますか。



「早寝・早起き・朝ご飯」が推奨されて久しいですが、お子さんはいかがでしょう。守れているでしょうか。学校で朝から体調不良を訴えてくる子の多くは、早寝ができておらず寝坊をし、朝ご飯をきちんと食べてこられない子です。早寝ができなかったのは、テレビを見ていたりゲームをしていたり、時には宿題をしていたりという理由です。規則正しい生活ができている子は、朝から元気で気持ちのよい挨拶もできますし、休み時間には外で力いっぱい遊んでいます。車と同じでエンジンのかかりが遅いと燃費も悪くなります。子どもらしい子どもがたっぷりの富士見小にしたいと思います。ご協力をお願いします。

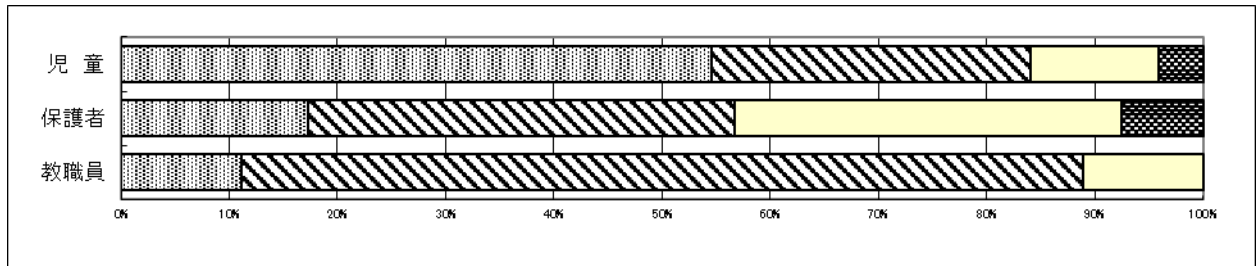


## 19 通学班登校

児 通学班できちんと並んで登校ができていますか。

保 お子さんは、通学班できちんと並んで登校できていると思いますか。

教 学級の子どもたちは、通学班できちんと並んで登校ができていると感じますか。



通学班登校で子どもたちが困っていることは、いつも決まった子が遅れてくること、いつも決まった子が列を乱すことなどです。1年生から6年生までが一つのグループになり、互いに助け合いながら登校することは、思いやりを育てることにつながるのではないのでしょうか。大きな班長が小さな低学年を見守りながら歩く姿は、微笑ましく思わず笑顔になれます。優しい子の多い富士見っ子です。まずは、集合時刻に遅れないことを目標にいただき、声掛けや背中を押していただくとありがたいです。ご理解とご協力をお願いします。

- ※ 今回も三者が比較できるように、質問内容とグラフを合わせて作成しました。そして、項目ごとに簡単な考察を載せました。学校の様子を知るための一助にいただけるとありがたいです。
- ※ 学校はお寄せいただいた貴重なご意見を参考にして、少しずつ改善を図っています。今後は、個人的なご意見に対してお答えができるように記名式する方法も考えています。

## 平成28年度 第2回学校アンケート 貴重なご意見いろいろ (Q&A)

Q1 校長先生へ。つばめ通信とてもステキです。1か月に1回出して欲しいです。来月の通信は、りんご娘さん特集とかどうですか？ 4月で富士見小にきて1年になりますね。これからもニコニコな校長先生でいてください。

Q2 校長先生発信の「つばめ通信」ありがとうございます。校長先生というと近寄りやすいイメージがありますが、とても親しみを感じています。お忙しいと思いますが、これからも楽しみにしています。

A 1・2 ご意見ありがとうございました。本校は、昨年度から豊橋市教育委員会の委嘱により、高豊中学校と一緒に「小中一貫教育」の研究指定校になっていて、平成29年11月8日(水)には研究発表会を行います。つばめ通信は、学校での子どもたちの様子や何を目的とした学びなのかを明確にするために発行されています。しっかり読んでいただき、ご理解とご協力をお願いします。

Q3 こちらからあいさつをしても、恥ずかしいのでしょうか返ってこない子が多いような気がします。自分の子も例外ではありませんが、せめて学校内・家庭内では、きちんとあいさつができるとう持ちが良いですね。

Q4 17の質問の件ですが、学校内ではあいさつができていると思いますが、通学途中等は、あいさつをしてもほとんど返事はありません。

Q5 交通当番で立った時、こちらから挨拶して、挨拶が返ってくるのが多く残念でした。相手の顔を見て、言われる前に大きな声で挨拶を心がけて、気持ちの良い朝にしたいですね。

Q6 朝すれちがって「おはようございます」とこちらが言っても、あいさつを返してくれない子が多いです。

A 3・4・5・6 ご意見同感です。挨拶は人と人とが気持ちを交流するための入り口のようなもので、社会生活していくうえで必要不可欠なものだと思います。恥ずかしくて声が出せないのなら、せめて会釈だけでもさせたいと思います。これからは、学校は挨拶を推奨していきますので、ご家庭でもご協力ください。

Q7 ホームページの学年通信は、いつまでたっても6月のままだったりします。もちろん配られる学年通信は見ていますが、間違えて捨ててしまったりして、予定などを確認したくてもできません。もう少し更新を早めてもらえないでしょうか。

Q8 ホームページで学年通信等を見ても学年により更新されていなかったりするので、予定を知りたい時、外で困った時に(予定)参考にならないので、発行した時に更新していただけるとありがたいです。

A 7・8 ご指摘ありがとうございます。本校では、毎回学年だよりが発行された時に更新する約束になっています。しかし、日々の忙しさの中で、各学年とも更新を忘れていました。大変申し訳ありませんでした。ご意見を見させていただき、すぐに更新しました。ご確認をお願いします。今後はタイムリーな更新ができるようにしていきます。

Q9 働いているので、平日の授業参観や行事見学の参加も難しいため、今後も休日（土曜日）の授業参観を続けて欲しいです。

A9 ご意見ありがとうございます。お仕事ご苦労様です。学校は一人でも多くの保護者の皆様に、がんばって学習している子どもたちの姿を見ていただきたいと計画を立てています。来年度も土曜日の授業参観を予定しておりますので、しっかりご参観ください。また、PTA総会の資料に年間行事予定表を入れておきますので、参考にさせていただけるとありがたいです。

Q10 学校での子どもの様子を観られる行事が少ない。土曜日にやるということもなくこのようなアンケートを取っても、実際何をやっているか観る機会がほとんどないので書きようがない。

Q11 昨年までと違い親が学校での子どもの様子を観に行く機会が全くなかった。前回のアンケートでも集計結果を見たら他の方も書いていた様だが、まるっきり改善する意志が見られなかったのは残念。このアンケートも毎年記入しているが、させているだけの学校の自己満足。何か1つでもテーマをもって改善する意志を見せていくべき。

A10・11 ご意見ありがとうございます。本校の学校行事は、基本的に1か月に1度位保護者の皆様に学校に来ていただけるようにと考えています。本年度は、4/23（土）授業参観・PTA総会、5/21（土）運動会、6/17（金）授業参観・命の授業、7/12～14個人懇談会、9/5～7夏休み作品展、9/29（木）授業参観・学校保健委員会、11/19（土）富士見っ子発表会、12/8（木）マラソン大会、12/13～15個人懇談会、1/12（金）りんご皮おき大会、2/23～25プリントギャラリー、2/25（土）授業参観・ケータイ教室でした。それ以外にも、各部活動の大会や学年行事などへのボランティアとして子どもの様子を観ていただけた方もいらっしゃいます。また、ご指摘にあった昨年度と異なるのは6月の授業参観の曜日になります。どのような改善を望まれているのか、具体的に教えていただけるとありがたいです。よろしく願いします。

Q12 毎日喜んで登校し、その日のできごとを嬉しそうに話してくれるので、「学校が楽しいんだな。」と感じ、そのような環境を作り、指導していただいていることに感謝しています。ありがとうございます。

A12 ご意見うれしく読ませていただきました。これからも子どもたちみんなが、毎日楽しく学校で生活できるように教職員一同力を尽くしていきたいと思えます。大変励みになりました。こちらこそ、ありがとうございました。

Q13 理科部の通信「きらきら」を、親子でとても楽しみにしています。「きらきら」の情報を基に、天体観測や会話をすることも多いので、今後も続けていただきたいです。

A13 うれしいご意見ありがとうございます。「きらきら」は、理科の専科教員の水野先生が作っています。専門の知識を生かして、いつもタイムリーな内容で書かれ、高根小や豊南小でも発行されています。私たち教職員も毎回たのしく読ませていただいています。もちろん、今後も続けていただけるように声をかけています。

Q14 警報などが学校に居る時に出された時、帰宅をどうするか、2択にしない方がいいと思う。親自身が決めたとしても、年に何回かあることじゃないから、自分がどっちにしたのか忘れる。だから去年の時みたいに、迎えに来ない子がいつまでも待たされる。警報が出てすぐ帰すわけじゃないし、仕事をしていて家に誰もいない人もいるかもしれないけど、迎えに行くならどちらにしても仕事を抜けなくてはいけない。ある小学校では警報が出そうな時は、前日に確認をとって、どうしても困るといふ人は学校に残して、帰宅途中の親のお迎えも禁止。迎えに来るなら、朝の集合場所と徹底していた。見直した方がよいと思う。

A14 建設的なご意見ありがとうございます。本校では、台風時と地震の時の2種類の引き渡しカードがあり、いずれも家庭用と学校保管用で上下に2分できるようになっています。したがって、家庭用のものを常に目に入る冷蔵庫の扉とかに貼っておいていただけるといざというときに慌てなくてよいと思います。地震の場合は全員迎えに来ていただくことになっているのでよいのですが、台風時に集団下校させたものの保護者が外出して家に入れず、担当者とともに学校に戻ってきた子が実際にいます。学校側としては、ご意見にあるように全員下校させることがよりよいと思っています。しかし、現状から考えるとそれのみにしてしまうのには不安もありますし、台風接近のたびごと確認することも難しいと考えます。ご理解とご協力をお願いします。

Q15 部活の数が少ないように感じます。選べる数があれば、楽しめると思います。

Q16 部活動の種類を増やしていただきたいです。

Q17 部活動の種類が増えてくれると嬉しいです。

A15・16・17 ご意見ありがとうございます。本校の部活動には現在、陸上競技・水泳・バレーボール・サッカー・駅伝・音楽の6種目あります。部活動には、「自己の特性や能力を伸ばしていこうとする意欲を育てる。」、「各種大会、行事に参加することにより、社会性、責任感および団結心を養う。」という2つのねらいがあります。種目によって活動時期や長さは異なりますが、子どもたちは張り切って活動しています。部活動は、児童数や活動場所、指導者の人数等を考え作成しています。ご理解とご協力をお願いします。

Q18 各部活の大会結果にがっかり。こういった活動でみんなが頑張り、達成した喜びを味わう。こういう機会が出来る教育を真剣に考えてほしい。私が子どもの時は、そんな先生ばかりだった…。

A18 ご意見ありがとうございます。平成14年度から学校が完全週5日制になり、それまでのように土曜日の午後、部活動の練習ができなくなりました。実際には、平日（火、水、金）の授業後4時くらいからが活動になります。夏場はよいのですが、日没が早い冬場にはほとんど練習時間がとれなくなってしまうのが現状です。ご指摘していただいたように、苦しい練習を乗り越え、厳しい試合を勝ち進み達成感を味わうという活動になると素晴らしいと思います。実際には難しいですが、学校は市教育委員会の「部活動の手引き」を基に計画を立てています。部活動は子どもたちが主役であり、子どもたちの心身の成長にとってゆとりのある活動日数・活動時間になるようにと示されています。以前のように暗くなるまで走り回るような指導はできなくなっています。ご理解ください。

Q19 生徒によって平等に接しているとは思えません。子どもは否定されたり、威圧感を感じたりしています。授業の時間割が勝手に変更されているようです。体育がなくなり、算数が3時間続いたりした時もありました。生徒に対する言葉づかいがとても悪いようです。これでは、生徒は先生に安心感はいだけないと思います。2年生になり不安定な精神状態になる日が増えました。日によって宿題が全くない日があったり、1日でたくさんの量の宿題があったり、まんべんなく出してもらいたい。

A19 ご意見ありがとうございます。教職員は保護者の皆様と同様に、子どもたちにとって良いモデルになるように努力する必要があります。その観点から考えると、言葉遣いや子どもを否定すること、宿題の出し方など、すぐに改善していかなければなりません。お子さんに怖い思いをさせたこと申し訳ありませんでした。しかし、客観的に2年生の子どもたちを見ると、昨年と比べて本当に落ち着きました。人の話をしっかり聞くことができ、整列も素早くなり、3年生への準備が着々とすすんでいます。お子さんはいかがでしょう。できることが増えていないでしょうか。目に余るようなことがありましたら、早目にお知らせいただくと助かります。ご理解とご協力をお願いします。

Q20 9/20に台風で引き渡しがありましたが、メールには体育館で引き渡しとありましたが、実際には昇降口での引き渡しでした。間違えた場合は、訂正メールをする等、引き渡す場所は明確にさせていただけると速やかに引き渡しができるのではないかと思います。

A20 ご意見ありがとうございます。台風時の引き渡しについてですが、当初は体育館で行う予定でした。しかし、思っていた以上に引き渡す児童が多く、2階にある体育館への移動時間を減らすために昇降口に変更しました。教職員の多くは大多数の子どもたちとともに集団下校をしており、学校に残っている教職員は限られています。車が安全に移動できるように誘導や待機の指示をしたり、実際に引き渡したり、電話番をしたりと実際には訂正メールを打つ余裕はありません。したがって、Q5のご意見のように全校児童が集団下校をしていただければ、確実に下校させることができありがたいです。

Q21 宿題の量が日によってかなり差がある。本読みだけの日の翌日に、計算ドリル4ページ、約1時間かかった様子。あまり多すぎると子どもの集中力ももたないので、均等に出してください。あと、冬休みの宿題の都道府県名、授業で習っていなかったようですが、家庭に丸投げですか？とても苦労しました。

A21 ご意見ありがとうございます。宿題の量にばらつきがあるのは今後直していきたいと思います。本校では家庭学習の時間を、「10分×学年+α」と考えています。家庭学習は宿題だけではなく、本を読んだり、興味のあることを調べたり、すすんで漢字や計算の練習をしたりとさまざまです。お子さんの家庭学習の様子はいかがでしょう。毎日、決まった時間机の前に座ることはできていますでしょうか。また、都道府県名を覚えることはとても大切なことです。冬休みにご家族とともに覚えることができたお子さんは、幸せだったと思います。「2年生で掛算九九」、「4年生で都道府県名」を完璧に覚えることは、お子さんにとってとても意味のあることです。苦労して覚えたことは一生の宝物になります。やらされたのではなく、前向きにとらえていただけるとよいのではないのでしょうか。



Q22 9/27から義援金一口500円がありました。義援金はどれ位集まり、役に立てたのか？その方に渡せたのか？それぞれの家で収入は違います。500円が負担な方もおられると思います。募金箱を置いてよかったのではないかと思います。

A22 ご意見ありがとうございます。皆様からいただいた義援金（強制ではない）は、高豊中と富士見小の2校の代表者（PTA会長、校長、教頭）が直接お渡しいたしました。皆様の温かいお気持ちは10月に出ささせていただいたお便りのように、668口にものぼりました。感謝申し上げます。ご意見のように募金箱という案もありましたが、2校で相談し火事見舞いということで一日も早くお届けしたいと考え、わかりやすく数えやすい金額を提示させていただきました。

Q23 PTAの資源回収で子つばめ隊（一部）の子たちの行動があまりよくありませんでした。以前の子たちは、自分一人一人の仕事ができていたのですが、今回の子は遊んでいる子・手伝わないで運転手に全部運ばせるなどがあり、事故の原因になりそうでした。てつだってくださるのは嬉しいのですが、今回のような内容なら危険だと思います。

A23 ご指摘ありがとうございます。子つばめ隊はあくまでボランティアで、気持ちのある子しか参加していないはず。それなのに一部とはいえこのような態度の子がいたことは、残念としか言えません。学校としても、事前の指導をきちんと行っていきます。もしも危険だと感じられたら、遠慮せずに注意をお願いします。

Q24 盆踊りの時の話ですが、まだ小さい下の子が、おかしなげでおかしを1つも取れなかった時、前にいた3～4年生くらいの男の子たちが、1つずつ自分のおかしをわけてくれました。また、野外の時も雨予報が100%だった時、6年生がたくさんのてるてる坊主を作ってくれたり、1年生が大きなたるてる坊主を作ってくれたりして、ほとんど雨が降らず過ごせました。富士見の子は本当に優しい子だと思います。ただどうしても、わざわざ傷つける言葉を使ったり、仲間外れにしたりする子がいるのも事実です。その子たちが気づき、優しい気持ちで過ごせるようになればと思います。

A24 ご意見ありがとうございます。全体的に富士見っ子は優しい子が多いですが、具体的にお菓子の話やてるてる坊主のことを聞かせていただき、子どもたちの純粋な気持ちがとてもうれしくなりました。ご意見にあるような心無い行動をとってしまう子が、素敵な仲間にもまれ、優しい気持ちが育っていくように支援していきます。また、目に余るようなことがありましたら、早目に教えていただけるとありがたいです。ご協力をお願いします。

Q25 登下校でのいじめで、また学校に行きたくない泣く時があります。首根っこをつかまれたり、腹をけられたりとひどいと思うのですが。

A25 こんな悲しいことがあったのですか。具体的にどのようなことがあったのか、この文章だけではわかりかねます。相談しにくいかもしれませんがこういうことがあったときには、すぐに対応をしたいので担任や学年主任、職員室の教職員へお知らせください。辛い思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。

Q26 体育館のトイレ（個室の中）にスリッパが置いてないので、不衛生な気がします。

A26 昨年の年度末に体育館のトイレと、中校舎1階のトイレがバリアフリーになりました。その時から、スリッパを撤去しました。子どもたちは体育館シューズを履いているので問題はないのですが、体育館を利用する保護者の皆様や地域の方々からも声が上がってきています。早急に対応をしていきます。

Q27 提出物（テスト）の返却が遅いように感じます。

A27 ご意見ありがとうございます。これだけでは、学年もクラスもわからないため返答が難しいのですが、なるべく早く返却できるように努力するように教員へ伝えます。情報をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

Q28 通学班について班長がまとめようにも、副班長以下の下級生が班長のことを言うことを聞いてくれず、結果班長のせいになるのですごく困っています。

A28 毎回、通学班登校に関するご意見をいただきます。その都度指導をし、いったんは改善されるのですがなかなか定着できていません。辛い思いをさせてしまい申し訳ありません。通学班登校でよく問題になるのが、集合時刻に間に合わない子がいることです。これは、保護者の皆様にご協力していただかなくてはなりません。学校では、申し出があるとすぐに通学団の担当者が、該当の通学班の子どもたちを集め指導をします。そして、当然それぞれの担任に現状の報告と指導について伝えます。必要だと思ったときは、保護者の皆さんに連絡を入れています。したがって、今後もそのようなことが続くようなら、何度でも連絡をください。繰り返し指導させていただきます。ご協力をお願いします。

Q29 交通当番ですが、昨年までは郵便局前でした。今年は、私の住んでいる二丁目は学校南東角になりました。学校南東角は、学校の西門の横で車がほとんど通りません。私の当番日も車は1台も通らず、登校してくる子どもたちに挨拶をして終わりました。学校南東角で交通当番として立つ必要があるのでしょうか。もう少し交通量のある所でやるべきではないのでしょうか。もし来年も学校南東角で当番をやるなら、挨拶当番に名前を変えたらいいのでは？

A29 ご意見ありがとうございます。以前は、市民館・郵便局・歩道橋・おみせやさんの4か所、通学路の変更とともにエネオスが追加され、昨年度は5か所で交通当番をしていただきました。しかし、「自分の子どもが通らないところに立たなければならない。」「遠いところだから時間的に苦しい。」「一部の子どもたちは交通当番の方に会ったことがない。」などの声が寄せられました。そこで、本年度は『自分の子どもが通るところ』をコンセプトに、文化環境委員の皆さんに当番表を作っていただきました。したがって、ご意見にあったように交通当番ではなく、挨拶当番になっている箇所が2つ（正門、学校南東角）できました。Q3～5にあるように挨拶ができない子が多いという実態からも、必要なことだと思います。是非、お力をお貸しください。

Q30 安心して大切なわが子を預けることができます。いつもたくさんの愛と大きな心で見守ってくださりありがとうございます。最終学年で子どもが心から信頼できる、尊敬できる担任の先生（T先生）に出逢い、家族共々大変うれしくありがたいと思います。感謝です。残り数か月よろしく願います。

Q31 T先生、今までありがとうございました。今まで感じたことがない位の子どもたちへの愛情が伝わってきました。少しの事でも気にかけてくれて、すごく感謝しています。子どもにもすごく伝わっていて、先生のことをよく話してくれます。

A30・31 素敵なお意見ありがとうございます。読ませていただきながら、私事のように嬉しくなりました。きっとお子さんたちは担任の先生が大好きなのですね。富士見小のどの先生も一生懸命に子どもたちに向かっています。しかし、上手に表現できる人とそうでない人がいるのも現実です。素直に気持ちが伝えられるように、今後も丁寧な指導に努めていきます。気になることがありましたら、遠慮せずにお伝えください。願います。

Q32 Y先生のクラスになって、今までになく子どもから学校の様子をよく話してくれます。明るく楽しく、時には厳しく、子どもたちに接してくれ、クラスの雰囲気が良いことが伝わってきます。宿題の弁当箱洗いは、夏休み等でも習慣になり、働く母としても子供の将来にとっても、とてもありがたく思っています。小学校生活最後にY先生と過ごすことができたことに感謝しております。ありがとうございました。

Q33 Y先生、時には厳しく、時には優しくおもしろく、子どもたちに接していただきありがとうございました。宿題への取り組み方や忘れ物をしないなど、中学生になるための準備ができた気がします。

A32・33 上記同様、嬉しいご意見ありがたく受け取りました。こんなふうにしていただける担任は、本当に幸せです。ありがとうございました。また、子どもの変化を敏感に感じ取り、一緒に喜んでくださるお父さんやお母さんの姿や言動は、その子の成長に必ずプラスに働くとおもいます。こちらこそ感謝申し上げます。

Q34 交通当番で立った時、見守りの女性と一緒にになり、うちの子どもたちが通った時に、「あの兄妹のお母さん？」と聞かれて、「お兄ちゃんが良く荷物を持ってあげたりして優しいね。」と仰ってくださいました。いつも見守ってくれているからこそ、知っている子どもたちの様子を聞いて嬉しかったですし、心から感謝の気持ちがこみ上げました。また、その方は、自転車に気をつけるように注意してくれたり、最後の班の様子を集合場所まで見に行ってくれたり、朝から心が温かくなりました。

A34 素敵なお意見ありがとうございます。読ませていただいた私も、心が温かくなりました。朝は地域の民生委員さんやおやじの会、保護者OGのボランティアさんたちが、帰りはニューレイクのボランティアさんが、地域の宝である子どもたちを毎日見守ってくださっています。富士見校区には素晴らしい方々が多く住んでいらっしゃいます。その方々の行為を当たり前だと思わず、感謝の気持ちを持ちたいものです。

Q35 一部の先生で、16(子どもを一人の人間として認め、愛情をもって指導に当たっていると思いますか。)が欠落していると思います。

Q36 回答したアンケートの内容は、組織としての学校の取り組みの評価として記入してあります。担当の先生で当てはまらないものもあります。14(子どもたちが学級の中で安心してられるように、一人一人の居場所をつくるような学級づくりに努力していますか。)と16(子どもを一人の人間として認め、愛情をもって指導に当たっていると思いますか。)は、先生によっては“4”の方がいらっしゃいます。

A35・36 厳しいご意見ありがとうございます。具体的にどのようなことがあって、そのように感じられたのでしょうか。今後の指導に生かしていきたいと思いますので、ぜひ教えていただきたいと思っています。ご協力をお願いします。

Q37 りんご皮むき大会など(行事)で、体調が悪くても参加するお子さんがいます。もちろん、練習してきてその成果を出したい本人の気持ち、親の気持ちも理解できるのですが、インフルエンザが流行する時期でもありますので、何かいい対策があればいいなあと思いました。(体調がすぐれない子は別室で参加するなど)今回大会が終わって、体調が悪化し帰宅した子が数人いると聞いて感じました。

A37 ご意見ありがとうございます。昨年や一昨年には、体調不良などで申し出があった子は、保健室や職員室で大会に参加しました。今後も体調不良でも参加したいという気持ちがあれば、担任に申し出てください。別室での対応を考えます。ご理解とご協力をお願いします。

Q38 一年前のアンケートで、りんご皮むき大会の報道陣のマナーについて書かせていただきました。今年は節度を守っての取材だったと感じました。限られた人数にしかかわりませんが、昨年より少なく、静寂が保たれた大会でした。対応していただいた結果だと思えます。ありがとうございます。

A38 ご意見ありがとうございます。昨年の反省をいかし、今回は報道陣に節度ある取材をお願いします。テレビ局も新聞社も、保護者の皆様の意見を受け止めてくださいました。当事者でないわからないことが多々あります。今後とも、生の意見をお聞かせください。

Q39 懇談会で夕方学校へ行ったときに、校庭で遊んでいた子たちが、とても元気よく「こんにちは」と言ってくれました。とてもさわやかで思わずこちらも笑顔になってしまいました。なかなかあいさつができないという話を聞きますが、これからもっと広がっていくといいなと思いました。

A39 うれしいご意見ありがとうございます。富士見っ子は、全体的には素直で人懐っこく元気な子が多いです。しかし、挨拶のできる子とそうでない子、できるときとそうでないときなど、時と場所によっても異なってきます。ご意見のように、いつでも、誰にでも笑顔で挨拶ができる子を増やしていきたいと思っています。ご家庭でも声かけなどしていただき、ご理解ご協力をお願いします。

Q40 うさ耳タイム（火曜日の朝の活動）を行う中で、安心して発言できる雰囲気クラスの中に生まれたような気がします。

A40 うさ耳タイムをご存知でしょうか。教師側から出されたテーマを聞き、子どもたちが自分なりの考えを持ち、それを交流する話し合いのための活動です。授業中に勇気がなくて発言ができない子や自信がなくて大きな声で発言ができない子がいます。それらを克服するためのトレーニングのような時間です。今年度、うさ耳タイムを重ねることで、少しずつ自信をもって発言できる子が増えてきました。これからも続けていきますので、ご家庭でも話題にしていただけると嬉しいです。

Q41 子どもから平日に学校を休んで旅行をする同級生がいると聞きました。小学生は義務教育ですよ。なぜ土日の休みがあるのに、わざわざ平日に子どもを休ませて行くのかわかりません。「休みます」と子どもに先生へ言わせる保護者。それを了解する学校側。両者の考え方が全く理解できません。あげくにその子どもから「おみやげ」と言って、お菓子等をもらって帰ってきます。学校には不必要な物は持ってきてはいけないはずではないですか。職場ではそのようにするのかもしれませんが、子どもの学校では違います。保護者の意識を改善するような文章の手紙を発行してほしいです。

Q42 子どもから平日に学校を休んで旅行をする子がいると聞きました。小学校は義務教育です。平日に休ませていくのが理解できません。以前から、家族旅行は休んでも良いと別の保護者から聞いたことがあります。本当ですか？だとしたら、豊橋市の小学校全体でそうなっているのですか？理解できません。いつもよくわからない文章をずらりと書いて、最後に「ご理解とご協力をお願いします。」と書いていて、解決になっていない事が多々あります。わかりやすい回答をお願いします。

A41・42 ご意見ありがとうございます。個人的には体調不良の時や冠婚葬祭での欠席はやむを得ないと思います。しかし、それぞれのご家庭にはそれぞれの事情があり、残念ながら学校にはそれを禁止する権利がありません。子どもたちは欠席すればそれだけ学習が遅れてしまったり、楽しい行事に参加できなくなってしまったりもします。以前にもこのようなご意見があり、お土産の配付は遠慮していただいています。ご家族で判断していただくしかないと思っています。

Q43 通学班登校をみんなとしないで車で送ってもらっている子がいると聞きました。うちの子たちは集合時刻前に出られるように準備をさせていますし、ほとんどの子は集まれています。でも、いつも同じ子が来なくて、5分経っても来ないときには呼び鈴を押すようにしています。すると、おうちの方が「先に行って」と言うので急ぎ足で歩きます。そして、学校に着くとその子はもう学校に着いていたそうです。そんなことが2~3回ありました。それは、許されているのですか。長い間待たされている子がかわいそうだと思います。

A43 ご意見ありがとうございます。基本的には歩いて通学班で登校してほしいと思います。しかし、足のけがでみんなと歩くことが難しい子や体調不良で遅刻してくる子、通院後に登校する子などは、学校へ事前に申し出てくださいますので承知しています。早寝・早起きを励行し、みんなで仲よく登校できるようにご理解とご協力をお願いします。

Q44 先日、うちの子どものペンケースを見て驚いてしまいました。鉛筆は3本しか入っていないのにいろいろな色のペンがたくさん入っていたり、大きなキーホルダーが付いていたりました。注意すると、「みんなそうだもん。」と言います。学校には余分なものは持って行ってはいけなかったと思うのですが、子どもの言うことは本当でしょうか。教えてください。

A44 ご意見ありがとうございます。お母さんの言われることが正しいです。新入学時の説明会では、華美でないふでばこの中に、鉛筆が3～4本、赤色鉛筆1本、白くてやわらかい消しゴムを1個入れてほしいと話しました。それが、本校の基本です。学年が上がるにしたがって、定規やコンパスなど必要なものが増えていきますが、ふでばこが膨らむほどは必要ありません。他にも学習で必要でないものを持ってくる子がいます。教職員でも問題になり、「万が一見つけた場合は、授業後、持ってきた児童の保護者に取りに来ていただくという方向で指導する。」という共通理解をしました。これは子どもたちにも伝えます。  
ご家庭でも定期的に持ち物を調べていただき、不要なもの等がありましたら家に置いておくように声かけをお願いします。

Q45 教頭先生、長い間富士見小のため、子どもたちのために、一生懸命に取り組んでいただき本当に感謝しています。ありがとうございました。

Q46 いつも優しく接してくれている先生方ありがとうございます。教頭先生が定年を迎え富士見小を去ると聞きました。うちの子どもは大好きで、私も親も好きです。残念です。にこにこ笑顔でいやすれました。ありがとうございました。ひまわりの先生方、いろいろアドバイスありがとうございました。

A45・46 ご意見ありがとうございます。6年間という長い間、富士見小にお世話になりました。保護者の皆様には感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

連絡先 住所：〒441-8135 豊橋市富士見台二丁目1番地の5

電話：(0532) 23-3232

FAX：(0532) 44-2065

メールアドレス：[fujimi-e@toyohashi.ed.jp](mailto:fujimi-e@toyohashi.ed.jp)

※多くのご意見ありがとうございました。参考にさせていただきます。